

11月

3

田原本町表彰式

町の発展と振興に貢献された人を表彰



① 表彰式後、記念撮影 ② 謝辞を述べる大西さん

表彰された人の紹介

大西宏興さん（八尾）	社会福祉向上に貢献
芋生君江さん（柳町）	社会福祉向上に貢献
小林絹枝さん（小室）	社会福祉向上に貢献
井上隆子さん（西八尾）	社会福祉向上に貢献
村本和子さん（八尾）	社会福祉向上に貢献
瓜生勝彦さん（宮森）	産業振興発展に貢献
吉中秀行さん（金澤）	地域防災に貢献
松井宏友さん（三笠）	地域防災に貢献

文化の日の11月3日「田原本町表彰式」が町民ホールで行われました。この表彰は、町の発展と振興に貢献した人々の功績をたたえるためのもので、今年も、左記の8人が表彰を受けられました。

式では、森町長から表彰状と記念品が贈られました。続いて森町長のあいさつや西川町議会議長の祝辞があり、今後も町の発展のために尽くしていただけるように活躍を期待する言葉がかけられました。式後は、記念撮影が行われました。



▲大勢の人で賑わう模擬店



▲和太鼓を体験

10月

16

たわらもと十六市

大勢の人で大盛況



◀ガラガラ抽選会

▶射的にチャレンジ

10月16日、イベント広場や浄照寺本誓寺周辺などで「たわらもと十六市」が開催されました。

今年で10回目を迎えた十六市は、大勢の人で賑わいました。イベント広場のステージでは、和太鼓の演奏や吹奏楽の演奏などが行われ、会場を盛り上げました。

訪れた人々は、模擬店で買い物やゲームをしたり、ステージを見たり、ガラガラ抽選会に参加したりと思いの時間を過ごしました。

金婚祝賀式
50年間、ともに歩まれたご夫婦を祝福



1



2



3

1 参加者全員で記念撮影 2 森町長から記念品を受け取る
3 「たつきゅう」さんの見事な技に拍手

10月20日、町民ホールで結婚50周年を祝う「金婚祝賀式」が行われ、23組のご夫婦が出席されました。式では、森町長からお祝いの言葉とともに記念品が一組ずつ手渡されました。

記念撮影後には、「笑いと健康の素敵な関係」と題した大道芸人の「たつきゅう」さんによるパフォーマンスでお祝いに花が添えられました。ご夫婦は、ともに手を携え歩んできた日々を振り返りながら楽しいひとときを過ごしました。



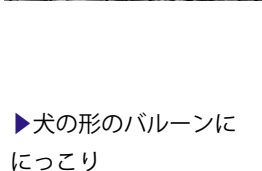
▲ゆるキャラ集合に子どもたちも大喜び



▲歩行者天国で賑わう戎通り



◀ 県立磯城野高校の生徒による野菜などの販売



▶ 犬の形のバルーンにっこり



11月3日、町地域公共交通活性化協議会主催の「やどかり市」が、田原本駅周辺で開催されました。これは、町民主体のワークショップのメンバーと駅周辺の既存店舗との協働により、まちの活性化を目的として行われています。

5回目の開催となる今回は、駅周辺が歩行者天国となり、既存店舗による一店逸品や50以上のテントブースの出店などの楽しい企画により、駅前は大勢の人で賑わい大盛況となりました。

賑わい創出で魅力的な田原本駅周辺へ
田原本駅前活性化プロジェクト「やどかり市」



▲玉入れを楽しむ参加者たち

10月19日、コミュニティホールで、高齢者や障がいのある人を対象に活動する活き粋サロンふれあいコスモスが「豊の上秋季大運動会」を開催しました。

これは、懐かしい運動会を思い出しながら体を動かし、心身ともに若返ることを目的に行われています。

参加者たちは赤組と白組に分かれ、玉入れなど計6種目を競い、元気はつらつとして運動会を楽しみました。

10月
19

懐かしの運動会を思い出して 第16回豊の上秋季大運動会



▲感謝状を受け取った北中学校の中野校長（中央）、吹奏楽部顧問の山田先生（右）、天理警察署長の榎井さん（左）

10月11日、天理警察署長から北中学校へ感謝状が贈呈されました。

これは、交通安全県民運動出発式などでの吹奏楽部の演奏で、長年にわたり交通事故防止に学校として取り組んだことに対する感謝の意を表したものです。

北中学校の中野校長は「生徒たちの心のこもった演奏を通じて交通事故防止に貢献していきたい」と話していました。

10月
11

吹奏楽演奏で交通事故防止に貢献 天理警察署長から北中学校へ感謝状が贈呈



▲ダブルスの試合を楽しむ

10月23日、中央体育館で青垣すまいるクラブが主催する「バドミントン大会」が開催され、53人が参加しました。

水井妃佐子さん（バルセロナ・アトランタオリンピック日本代表）をゲストに迎え、指導や模範試合が行われました。

大会では、さまざまな部門に分かれ、熱い戦いを繰り広げ、バドミントンを楽しみました。

10月
23

幅広い年代の参加者で楽しむ バドミントン大会



▲自分で収穫したさつまいもを手に

10月16日、さわやかな秋晴れの中、中央体育館付近の農地で「親子農業体験」が開催されました。

この体験は、子どもたちに作物を収穫する喜びや楽しさを通し、農業・食料の大切さを知ってもらうことを目的として行われています。

大きく育ったさつまいもを一生懸命掘り起した子どもたち。自分たちで収穫したさつまいもを手に笑顔があふれていました。

10月
16

収穫の喜びをみんな味わう 親子農業体験（さつまいもの収穫）

10月
29

畿央大学の学生がレシピを考案

「味間いもメニュー開発プロジェクト」品評会



▲森町長ら審査員と考案した学生たち

町では畿央大学と連携し「味間いも」を使ったメニュー開発プロジェクトを進めており、10月29日、健康栄養学科の学生による品評会が、畿央大学で開催されました。

学生が考案した24種類のメニューを7人の審査員が審査し、4回生の山田舞さんの「揚げいももち（明太マヨ）」がグランプリに選ばれました。今後、レシピ本の作成も予定されています。

10月
29
11月
12

主要施策などについて意見交換

タウンミーティング（町長との対話の集会）



▲ご意見に対する説明をする森町長

10月29日・11月12日、「タウンミーティング」が開催され、合わせて137人が参加されました。

これは、町政についての理解を深めていただくとともに、町政に対するご意見などを承るために行うものです。

町長が「平成28年度田原本町の主要施策」について説明した後、参加者からさまざまなご意見やご提案が出されました。

11月
4～

思い思いに芸術文化の秋を満喫

文化祭2016



▲息の合った太極拳の演武を披露

11月4日から6日にかけて、青年生涯学習センターで「文化祭2016」が開催されました。

会場内には各種の作品が展示されたほか、お茶席や模擬店などで賑わいました。

6日に行われた文化団体芸能発表会では、各文化団体が一年間の練習の成果を披露。田原本町合併60周年を記念して祝吟舞も披露され、観客からは盛大な拍手が送られました。

11月
15

更生を目指す人たちのために

田原本町更生保護女性会が本を寄贈



▲町更生保護女性会の北浦会長（右）から更生保護施設の山下施設長へ本が寄贈される

11月15日、更生を目指す人たちへ支援金や日常生活用品の寄贈などの支援をされている田原本町更生保護女性会が、町立図書館から使用しなくなった本を譲り受け、更生保護法人至徳会へ270冊を寄贈されました。

これらの本は、至徳会が運営する更生保護施設の図書室に置かれ、更生を目指す人たちのために利用されます。